



The Japan Society of Applied Physics

2014年第61回応用物理学会春季学術講演会 | 特別シンポジウム |

国際会議 SSDM : 固体エレクトロニクス研究の最前線

Research Frontier of Solid State Electronics: New history of Solid State Devices and Materials Conference

日時

平成26年3月19日(水)
13:00~17:30

会場

青山学院大学 相模原キャンパス
E1 E101会場
神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1

参加
無料

国際会議SSDMを通して、固体エレクトロニクス研究の輝かしい歴史的成果を振り返るとともに、限界突破へ向けた創造的挑戦の最前線を熱く議論するために企画されたシンポジウムです。

企画：応用物理学会主催国際会議SSDM実行委員会

Opening Remarks ● SSDM2014組織委員長 益 一哉 (東京工業大学)	13:00 - 13:15
1. パワー半導体SiC実用までのみちのり ● 松波 弘之 (京都大学)	13:15 - 14:00
2. フォトニクス・エレクトロニクス融合システム基盤技術開発の展開 ● 荒川 泰彦 (東京大学)	14:00 - 14:45
3. スピントロニクス技術を用いた論理集積回路 ● 大野 英男 (東北大学)	休憩 ● 15:00 - 15:45
4. グリーン・ナノエレクトロニクスのコア技術開発 ● 横山 直樹 (産総研)	15:45 - 16:30
5. CAAC-OS (酸化物半導体)とその応用 ● 山崎 舜平 (半導体エネルギー研究所)	16:30 - 17:15
Closing Remarks ● SSDM2014実行委員長 宮本 恭幸 (東京工業大学)	17:15 - 17:30

SOLID STATE
DEVICES AND MATERIALS

Conference _____ September 8-11, 2014

Short Courses _____ September 8, 2014

Place _____ Tsukuba International Congress Center

2014
INTERNATIONAL CONFERENCE ON

Paper Submission
Deadline _____ April 28, 2014

www.ssdm.jp

ssdm

応用物理学会 特別シンポジウム

応用物理分野で活躍する女性達

—第2回 フォトニクス編—

2013年3月に始まった
春のシンポジウム・シリーズ

「応用物理分野で活躍する女性
達」は、応用物理学会・人材育成委

員会が企画する重要なイベントのひ
とつであり、委員会が目指す「多様な人

材が個々の能力を発揮して活躍できるソサ
エティの確立」を支援するための一事業として

行っています。大きな反響を頂いた第一回の太陽電池

編に続き、今回はフォトニクス編として、応用物理の中でも

特に注目度の高い分野で開催することとなりました。

本シンポジウムは、質の高い研究成果を一堂に会するという学術上、研

究上の目的だけでなく、世界的なリーダーとして活躍する研究者や、企業の研究所で新しいインパクトの高い技術で社会に貢

献をする研究者など、さまざまなロールモデルを広く多くの応用物理学会員へ紹介することを目的としています。女性研究者の

キャリアパスは、ロールモデルの欠如や様々なライフステージにおける不安などのため、なかなか将来を見通すことが難しく、また相談

できる研究者が近くにいないため孤立しやすいといった個々の研究者が様々な課題を抱えていることが知られています。本シンポジウム

は、基調講演と招待講演から成り、科学・技術研究における多様な性やリーダーシップの重要性について多角的に考え、また女性研究者とのコ

ミュニケーションの機会を提供することで、応用物理研究コミュニティが直面する様々な障壁へのヒントとなることを願って企画するものです。

日時 2014年 3月18日(火) 13:00~17:15

会場 青山学院大学 相模原キャンパス
E4会場(E棟104教室)

Program

第一部

- ① 13:00-13:05 はじめに・主旨説明
根本香絵(人材委員会 男女参画部門門長)
- ② 13:05-13:20 会長挨拶
河田聡(大阪大学)
- ③ 13:20-13:45 講演「光コムを用いた超高精度の光のものさし」
美濃島 薫(電気通信大学)
- ④ 13:45-14:10 講演「大規模光スイッチモジュール」
河尻祐子(NTT)
- ⑤ 14:10-14:35 講演「空間光変調器とその応用」
大津知子(浜松ホトニクス)
- ⑥ 14:35-15:00 講演「光を操る3次元構造の開発 ~フォトニック結晶と土星型プラズモン共鳴構造~」
青木画奈(神戸大学)
- ⑦ 15:00-15:25 講演「長さ計測用光コムの製品化開発」
石橋爾子(ネオアーク)
- 15:25-15:40 休憩

第二部

- ⑧ 15:40-16:00 「応用物理学会員のワーク・ライフバランスの現状
—第3回大規模アンケート:科学技術系専門職の
男女共同参画実態調査より—」
筑本知子(中部大学)
- ⑨ 16:00-17:00 基調講演「異分野との出会いが飛躍に
—キラリティー研究」
黒田玲子(東京理科大学)
- ⑩ 17:00-17:15 おわりに
小館香椎子(科学技術振興機構)

お問合せ先

公益社団法人 応用物理学会

担当: 刈米 e-mail: karigome@jsap.or.jp

公益社団法人
応用物理学会
The Japan Society of Applied Physics



第61回応用物理学会春季学術講演会 特別シンポジウム



産学連携の新パラダイム ー日本のモノ作り再生に向けてー

主催：応用物理学会、日本学術会議「未来社会と応用物理」分科会

企画：応用物理学会人材育成委員会社会貢献部門、

日本学術会議「未来社会と応用物理」分科会企画WG

期日：2014年3月19日13：30～17：30

会場：青山学院大学相模原キャンパス（応用物理学会春季学術講演会E6会場）

日本の製造業の空洞化問題は解決すべき喫緊の課題である。本シンポジウムで、大学・企業研究が抱える課題を応用物理に関わる全ての人と共有し、産学連携の新しい取組から新しい事業が創出されている例を紹介して、今後に向けての研究・人材育成・産学連携を考えたい。

プログラム：

- ・ 開催挨拶（河田聡：大阪大学、応用物理学会会長、日本学術会議連携会員）
- ・ 開催趣旨説明とイントロダクション（末光眞希：東北大学）
- ・ 縮みゆく日本の物理学と物理ベンチャー
ー求められるイノベーション・ソムリエー（山口栄一：同志社大学）
- ・ 産業界が直面する課題の克服を目指して
ー環境ビジネスとイノベーションー（小山珠美：昭和電工）
- ・ なぜアメリカでは基礎研究が金になるか
（玉城亮：CONNEX SYSTEMS K.K.）
- ・ 日本の産学連携のPros & Cons（丹羽正昭：東北大学）
- ・ 地方中小都市における自助独立・継続性を重視した産学官連携による
中小企業支援（岡田基幸：浅間リサーチエクステンションセンター）
- ・ 研究開発型中小企業との産学連携-TAMA協会の元気の出る取組-
（奥村次徳：首都大学東京、日本学術会議連携会員）
- ・ 異分野連携で生まれた大学発ベンチャー
-創晶プロジェクトのマネジメント秘話-（森勇介：大阪大学）
- ・ 閉会の挨拶（渡辺美代子：科学技術振興機構、
日本学術会議会員・未来社会と応用物理分科会委員長）



末光眞希



山口栄一



小山珠美



玉城亮



丹羽正昭



岡田基幸



奥村次徳



森勇介

世話人：

岡島茂樹（応物学会人材育成委員会社会貢献部門、

中部大学 工学部 email:sokajima@isc.chubu.ac.jp）

松尾由賀利（日本学術会議連携会員・未来社会と応用物理分科会企画WG、

法政大学 理工学部 email:yukari.matsuo@hosei.ac.jp）

問い合わせ先：

公益社団法人 応用物理学会事務局 菊米義弘

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-22 湯島アーバンビル7F

Tel:03-5802-0861, Fax:03-5802-6250, email:karigome@jsap.or.jp